

神經變性研究分野関連製品

TDP-43

Amyloid beta

Prion

α -Synuclein

SOD1

Tau

BioLegend is ISO 13485:2003 Certified



Toll-Free Tel: (US & Canada): 1.877.BIOLEGEND (246.5343)

Tel: 858.768.5800

biolegend.com

02-0018-00

World-Class Quality | Superior Customer Support | Outstanding Value

序章

神経変性は、ニューロンの構造または機能の進行性の悪化や、アルツハイマー病（AD）、パーキンソン病（PD）、および筋萎縮性側索硬化症（ALS）などの様々な加齢性障害が含まれています。神経変性は、しばしばタンパク質凝集体の存在によって定義される複雑な生物学的プロセスです。タンパク質凝集は、フィブリル、封入体、およびプラークなどその他の大きなタンパク質性封入体を形成するタンパク質のミスフォールディングの結果として生じます。多くの神経変性疾患は、ADにおけるアミロイドβ（Aβ）やタウ、およびPDにおけるα-シヌクレインなどの重要な標的タンパク質の凝集に関連します。

BioLegendは、タンパク質凝集を研究するための試薬を適正な価格、高品質でご提供することにより、神経変性疾患研究の発展に貢献していきます。BioLegendの製品ラインナップには、神経変性に関与する重要な標的タンパク質のネイティブフォーム、翻訳後修飾、および凝集形態を検出するための抗体試薬が含まれています。これらの抗体試薬は、ウェスタンブロット（WB）、免疫組織化学（IHC）、免疫細胞化学（ICC）、ELISAなど、様々な用途に利用頂けるよう豊富なラインナップをご用意しております。さらに、BioLegendは追加の二次試薬の必要性をなくすため、HRP、および蛍光色素を標識した一次抗体を製品ラインナップに追加しています。BioLegendでは、正確で再現性の高い結果を得て頂ける製品をご提供するため、厳格な品質管理試験を実地しています。

BioLegendの神経科学研究分野製品について：<https://www.biolegend.com/neuroscience>

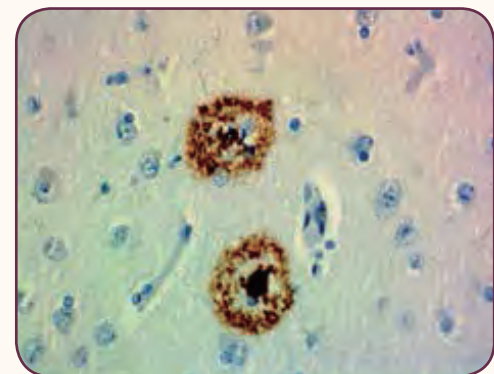
目次

アミロイド前駆体タンパク質（APP）およびアミロイドβ抗体.....	2
凝集型アミロイドβ抗体（クローン：3A1）.....	6
タウ抗体.....	8
α-シヌクレイン抗体とELISA.....	12
凝集型α-シヌクレイン抗体.....	14
神経変性関連抗体.....	16
リコンビナントプロテインとペプチド.....	19
ELISAキット.....	19
抗体サンプラーキット.....	19

アミロイド前駆体タンパク質（APP）およびアミロイドβ抗体

アミロイド斑として知られるタンパク質性の細胞外沈着物の存在は、アルツハイマー病の特徴です。β-セクレターゼおよびγ-セクレターゼによるAPPの異常なプロセッシングから生成されたペプチド断片であるAβはこれらの沈着物の主要な構成成分です。このペプチドは他のAβ分子と結合してオリゴマーを形成する傾向があります。Aβが豊富に産生される疾患では、これらのオリゴマーは不溶性となり、最終的にアミロイド斑を生じる大きな凝集体として蓄積します。これらの凝集体は状態に応じて異なる立体構造を取ることができます。これらの立体構造においてAβを特異的に認識する凝集体検出抗体を作製することは、ヒトおよび動物モデルにおいて、これらの疾患を検出および評価するための貴重なツールを提供することに繋がります。BioLegendは、WB、IHC、およびELISAアッセイなどの様々なアプリケーションで利用されている、ネイティブフォームおよび凝集形態のAPPおよびAβペプチド断片の検出を可能にする高品質で幅広い特徴ある製品を提供しています。

β-Amyloid 1-16



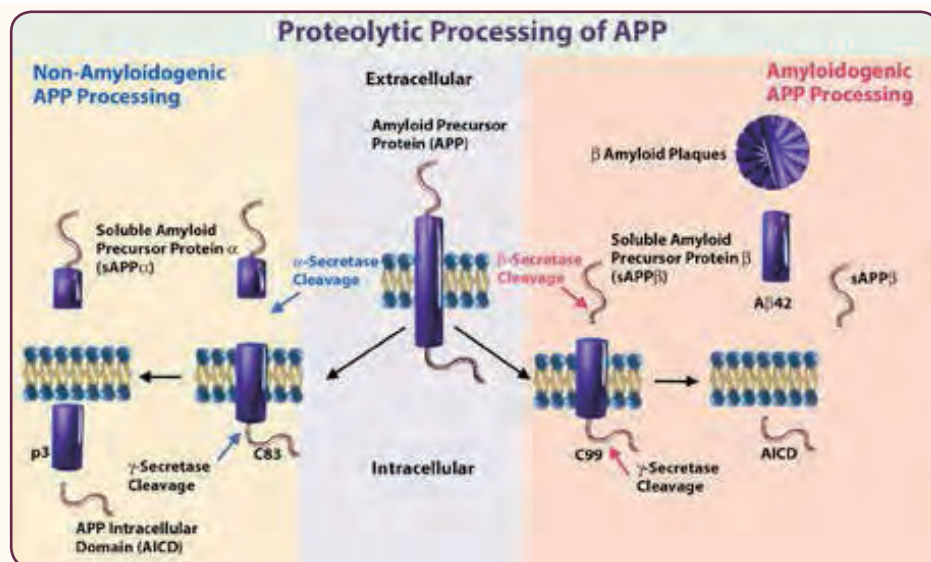
ホルマリン固定、パラフィン包埋（FFPE, Formalin fixed paraffin embedded）のヒトアルツハイマー病脳組織をサンプルとしたHRP anti-β-Amyloid, 1-16 antibody (clone 6E10)を用いたIHC染色。切片をヘマトキシリン、および青色染色液で対比染色した。

BioLegendのアミロイド関連特異性抗体：

- 細胞内、細胞外および切断タンパク質に対する抗体
- 相同なAβペプチドを判別可能なエピトープ特異的抗体
- Aβペプチドの共通エピトープに対する抗体
- APP、単量体Aβ、凝集型Aβを判別する特異的抗体
- Aβ検出のための比色ELISAキット

アミロイド前駆体タンパク質とAβ：

https://www.biolegend.com/amyloid_precursor_protein



Antibodies to Amyloid Beta Peptide: N-Terminus

Specificity	Clone	Epitope	Reactivity	Application	Protein Cross-Reactivity								
					APP	A ⁺ 1-38	A ⁺ 1-40	A ⁺ 1-42	A ⁺ 1-43	sAPP ^o	sAPP ⁺	AICD	C-Term Fragment
β-Amyloid, 1-8	1E11 ⁺	2-8	Hu	IHC-P	X	X	X	X	X	X			
β-Amyloid, 1-10	20.1	2-8	Hu	ELISA, WB, IHC-P, IF	X	X	X	X	X	X			
β-Amyloid, 1-11	NAB 228*	1-10	Hu	WB, IHC, IP ELISA	X	X	X	X	X	X			
β-Amyloid, 1-15	3A1	1-15	Hu	Direct ELISA, IHC-P, IHC-F		X	X	X	X				
β-Amyloid, 1-16	6E10 ⁺⁺	1-11	Hu	WB, Direct ELISA, IHC-P, IHC-F, EM	X	X	X	X	X	X			
β-Amyloid, 1-16	Poly8029	3-8	Hu	WB, IHC-P, ELISA	X	X	X	X	X	X			
β-Amyloid, 1-16 (Rodent Specific)	M3.2 ⁺⁺	1-16	Ms, Rat	WB, ELISA, IHC	X	X	X	X	X	X			
β-Amyloid (Rodent Specific)	Poly18058*	Unknown	Ms, Rat	ELISA, WB, IHC, IF	X	X	X	X	X	X			
β-Amyloid, 17-24	4G8 ⁺⁺	18-23	Hu, Ms	WB, IHC-F, IHC-P, IP, ELISA	X	X	X	X	X				

Antibodies to Amyloid Beta Peptide: C-Terminus

Specificity	Clone	Epitope	Reactivity	Application	Protein Cross-Reactivity								
					APP	A ⁺ 1-38	A ⁺ 1-40	A ⁺ 1-42	A ⁺ 1-43	sAPP ^o	sAPP ⁺	AICD	C-Term Fragment
β-Amyloid, x-38	BA1-13	x-38	Hu	ELISA		X							
β-Amyloid, 1-38 (Rabbit mAb)	7-14-4*	x-38	Hu	ELISA, WB, IHC-P, IF		X							
β-Amyloid, 1-40	11A50-B10 ⁺⁺	x-40	Hu, Ms, Rat	IHC-P			X						
β-Amyloid, x-40 (Rabbit mAb)	29-6	x-40	Hu, Ms, Rat	ELISA			X						
β-Amyloid, x-40 (Rabbit mAb)	139-5*	x-40	Hu	WB, IHC-P, ELISA			X						
β-Amyloid, x-42	BA3-9.R	x-42	Hu, Ms, Rat	ELISA, IHC-F, ICC				X					
β-Amyloid, x-42 (Rabbit mAb)	1-11-3*	x-42	Hu	IHC-P, ELISA				X					
β-Amyloid, 1-42	12F4 ⁺⁺	x-42	Hu, Ms, Rat	IHC-F, IHC-P, Direct ELISA, WB				X					
β-Amyloid, 1-43	9C4/ Amyloid ⁺⁺	x-43	Hu, Ms	WB, IHC-P, ELISA					X				

*Multiple conjugated formats available.

*Multiple sizes available.

Antibodies to Amyloid Precursor Protein

Antibodies to Amyloid Precursor Protein					Protein Cross-Reactivity								
Specificity	Clone	Epitope	Reactivity	Application	APP	A ⁺ 1-38	A ⁺ 1-40	A ⁺ 1-42	A ⁺ 1-43	sAPP ^o	sAPP ⁺	AICD	C-Term Fragment
Amyloid Precursor Protein (APP)	LN27 [‡]	45-53	Hu	WB, IHC-P, IP, ELISA	X					X	X		
Amyloid Precursor Protein (APP), 573-596	1G6 ^{**}	573-593	Hu	ELISA, WB, IHC, IP	X					X	X		
Amyloid Precursor Protein (APP), 61-77	D3B10 [‡]	61-67	Hu	WB, IHC-P, ELISA	X					X	X		
sAPP α	Poly8135	Unknown	Hu	ELISA, IP						X			
sAPP β	Poly8134	Unknown	Hu, Rodent	WB, ELISA							X		

Antibodies to Gamma Secretase Cleavage Fragments

					Protein Cross-Reactivity								
Specificity	Clone	Epitope	Reactivity	Application	APP	A ⁺ 1-38	A ⁺ 1-40	A ⁺ 1-42	A ⁺ 1-43	sAPP ^o	sAPP ⁺	AICD	C-Term Fragment
AICD (APP Intracellular Domain)	Poly8119	Unknown	Hu	ELISA, IHC, WB, IF								X	
APP C-Terminal Fragment	Poly8250	Unknown	Hu	ELISA, WB	X							X	X
APP C-Terminal Fragment	C1/6.1 ⁺	676-696	Hu, Ms, Rat	WB, ICC, IP	X							X	X

Antibodies to Additional Key Targets

Specificity	Clone	Reactivity	Application
Insulin Degrading Enzyme (IDE)	9B12.225*	Hu, Rat, Hamster, Monkey	WB, ICC, IP
	Poly18403	Hu, Rat, Hamster, Monkey	WB, ICC

Other Antibodies to APP/Amyloid Beta

Specificity	Clone	Reactivity	Application
Amyloid Fibril (pan reactive)	B10AP	Several species	IHC-P, ELISA
β-Amyloid (Rodent Specific)	Poly18268	Ms, Rat	IHC, ELISA
β-Amyloid Pyroglutamyl (Glu3)	337.48	Hu, Ms, Rat	WB, IHC-F, IHC-P

*Multiple conjugated formats available.

†Multiple sizes available.

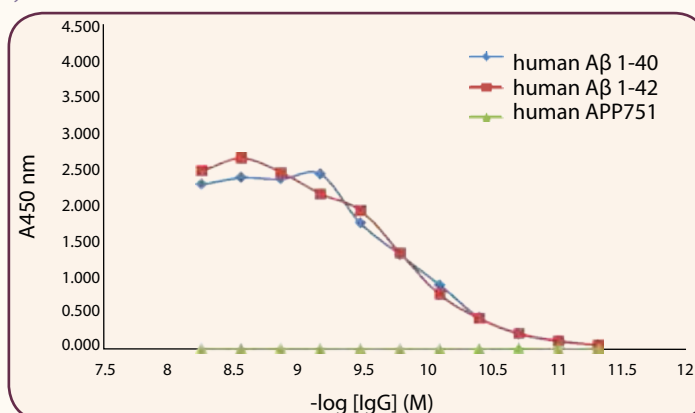
Secretase Antibodies

Specificity	Clone	Reactivity	Application
Aph-1a, 245-265 (C terminus)	Poly18231	Hu	WB, IF
BACE1	A17035K ⁺	Hu	WB, Direct ELISA
BACE1 (CO2 terminus)	Poly8401	Hu, Ms, Rat	WB, ICC, IP
Nicastrin	9C3 ⁺	Hu, Ms, Rat	WB, IHC-P
Presenilin 1 (NH2 terminus)	NT1 ⁺	Hu	WB
	Poly18111	Hu	WB, ICC, IP
Presenilin 2	PS2 ⁺	Hu	WB, ICC

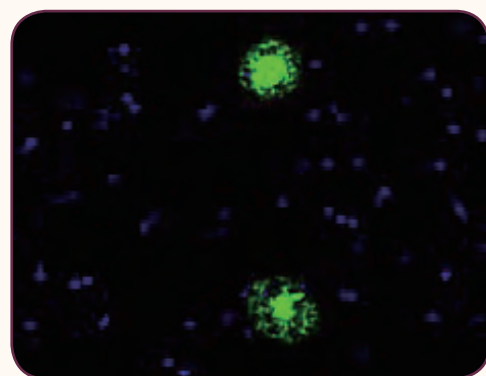
ELISAs

Description
LEGEND MAX™ β-Amyloid x-40 ELISA Kit with Pre-coated Plate
LEGEND MAX™ β-Amyloid x-42 ELISA Kit with Pre-coated Plate

β-Amyloid, 17-24

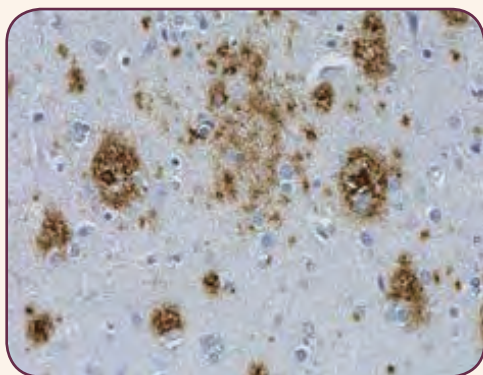


プレートに固定したhuman Aβ 1-40、human Aβ 1-42、recombinant human APP751 proteinに対するBiotin anti-β-Amyloid, 17-24 antibody (clone 4G8)を用いたDirect ELISA。

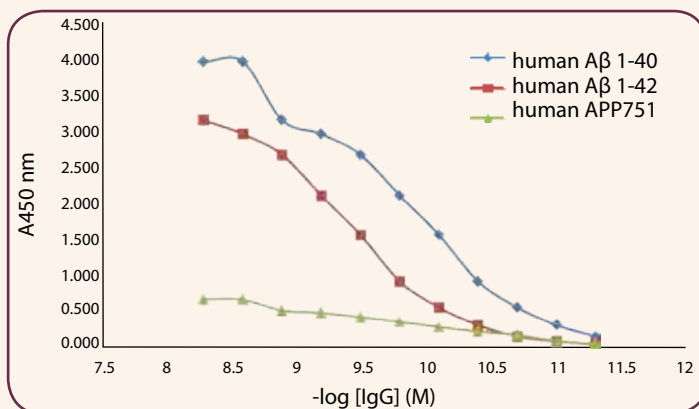


FFPEヒトアルツハイマー病脳組織におけるAlexa Fluor® 488 anti-β-Amyloid, 17-24 antibody (clone 4G8)を用いたIHC染色。組織をDAPIで対比染色した。

β-Amyloid, 1-10

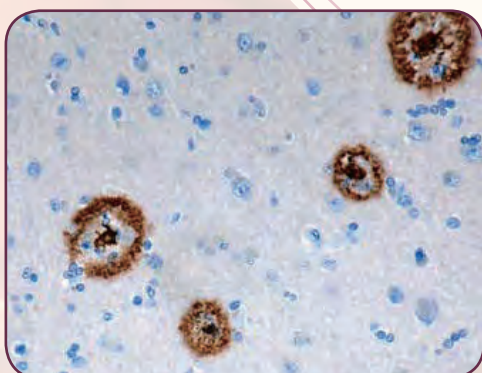


FFPEヒトアルツハイマー病脳組織におけるpurified anti-β-Amyloid, 1-10 antibody (clone 20.1)を用いたIHC染色。切片をヘマトキシリンで対比染色した。



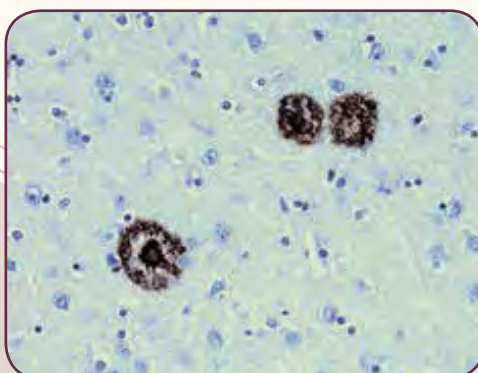
プレートに固定したhuman Aβ 1-40、human Aβ 1-42、human APP751 proteinに対するpurified anti-β-Amyloid, 1-10 antibody (clone 20.1)を用いたDirect ELISA。

β-Amyloid, 1-11



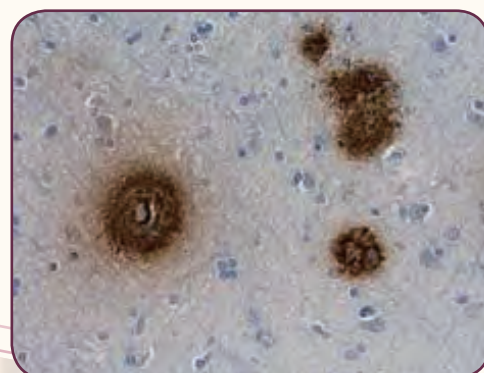
FFPEヒトアルツハイマー病新皮質脳組織におけるpurified anti-β-Amyloid, 1-11 antibody (clone NAB 228)を用いたIHC染色。切片をヘマトキシリンで対比染色した。

β-Amyloid, 1-42

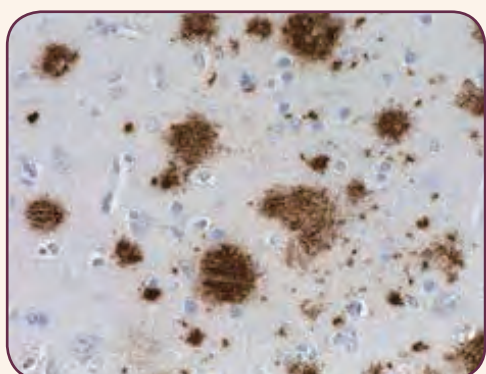


FFPEヒトアルツハイマー病脳組織におけるBiotin anti-β-Amyloid, 1-42 antibody (clone 12F4)を用いたIHC染色。切片をヘマトキシリン、および青色染色液で対比染色した。

β-Amyloid, x-42

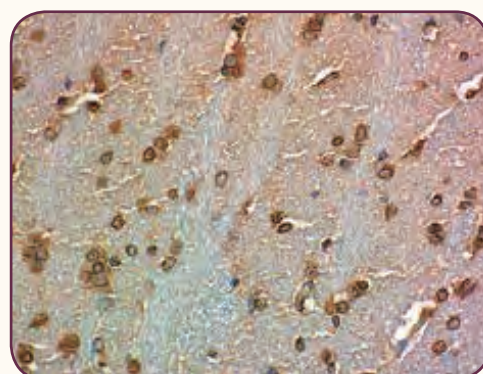


FFPEヒトアルツハイマー病脳組織におけるpurified anti-β-Amyloid, x-42 antibody (clone 1-11-3)を用いたIHC染色。切片をヘマトキシリンで対比染色した。



FFPEヒトアルツハイマー病脳組織におけるpurified anti-β-Amyloid, 17-24 antibody (clone 4G8)を用いたIHC染色。切片をヘマトキシリンで対比染色した。

Nicastrin



FFPEラット脳組織におけるpurified anti-Nicastrin antibody (clone 9C3)を用いたIHC染色。切片をヘマトキシリンで対比染色した。

凝集型アミロイドβを認識する抗体、クローン 3A1

配列相同性に起因するAβとAPPとの間の交差反応性は、抗体免疫反応の結果を理解する妨げとなり得ます。そのため、Full-length APPとの交差反応性が最小限、もしくは交差反応性を示さない抗体はAβ免疫反応性と疾患病態との関係性を特徴づける重要なツールとなります。

BioLegendのクローン3A1はタンパク質凝集体やアミロイド斑におけるAβの病理学的形態を検出します。このクローンはクローン6E10や4G8のようなAβに対するゴールドスタンダードな抗体にはない独自の利点を有します。

- APPのC末端処理断片 (Aβ1-40、Aβ1-42、Aβ1-43) が検出可能
- Full-length APPとの交差反応性を示さない
- 凝集型Aβを優先的に認識する
- クローン3A1は2種類の容量をご提供：25 µg、100 µg

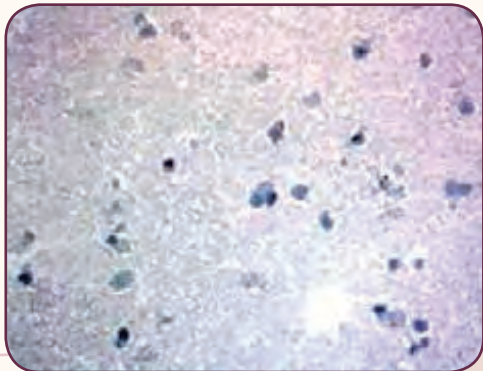
アプリケーション：

- ELISAおよびIHCでの使用に適しています

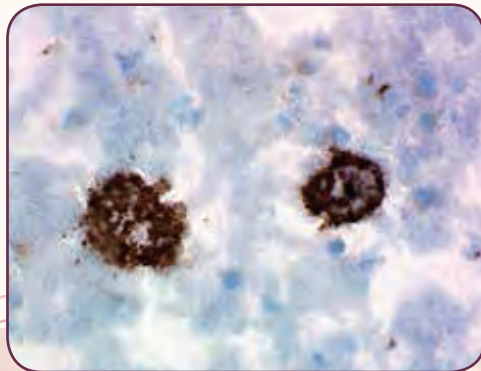
バリデーションの種類：

- アルツハイマー病脳組織の凍結切片のIHC
- ヒトおよびげっ歯類のAβ1-40およびリコンビナントFull-length APPをサンプルとしたDirect ELISA
- Aβ1-40コンフォマーをサンプルとしたCapture ELISA

Normal Brain



AD Brain



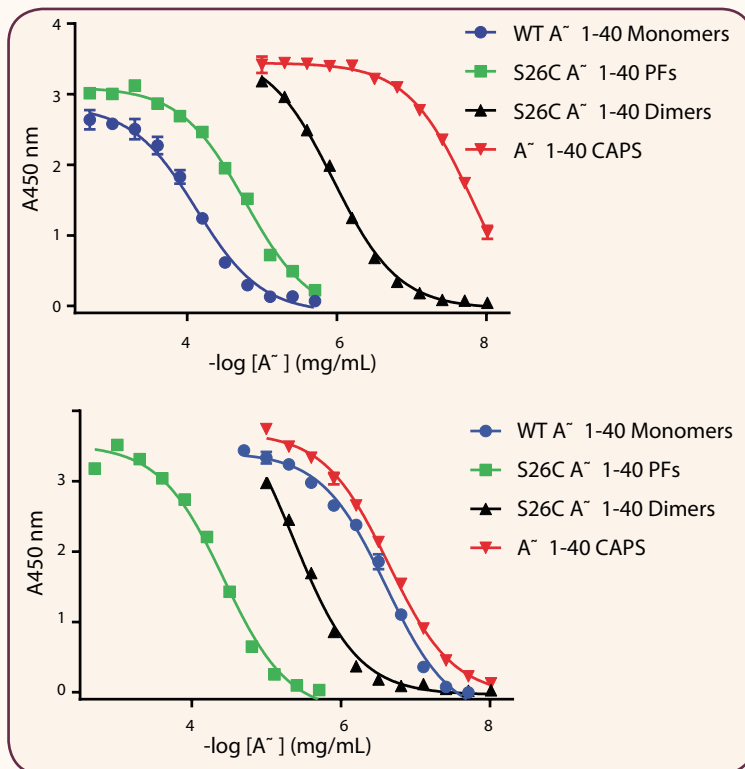
3A1はIHC染色によりアミロイド斑を検出する

このクローンの組織特異性は、正常組織（左パネル）およびAD（右パネル）の凍結脳組織切片において確認しています。3A1はAD組織中のアミロイド斑を免疫染色することが示されました。また、正常な脳組織には反応性は認められませんでした。

3A1は単量体よりも凝集体のAβ1-40に優先的に結合する

クローン3A1のAβ1-40コンフォマーに対する結合特異性を実証するためのCapture ELISAを実施しました。ウェルを100 ngの3A1（上図）または6E10（下図）でコーティングしました。次に、ウェルに段階希釈したAβ1-40コンフォマーを加えて37℃で1時間インキュベートし、検出抗体としてHRP標識4G8を加えてインキュベートしました。検出系にはTMB (Cat. # 421501) を使用しました。S26Sダイマー = ジスルフィド結合二量体を形成するように処理された酸化型S26C Aβ1-40モノマー；CAPS = ジチロシン架橋Aβ1-40二量体（3A1作製時の免疫原）；プロトフィブリル（PF）= S26C二量体で形成された凝集体。

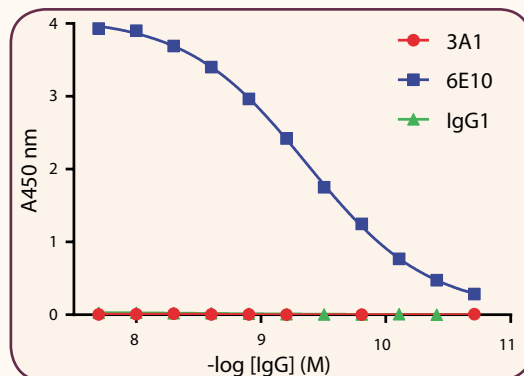
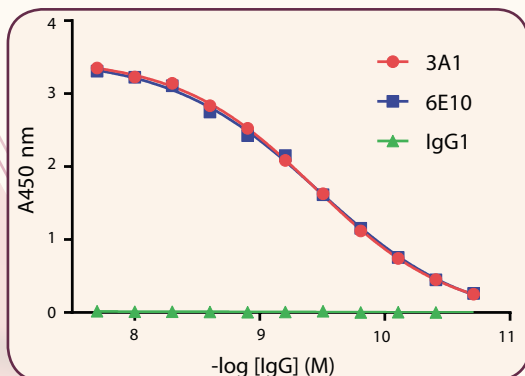
クローン3A1は、Aβ1-40CAPSおよびS26CAβ1-40二量体に対して、より強い結合親和性を示します。一方で、6E10はAβ1-40単量体およびCAPSに等しく結合しますが、S26C Aβ1-40二量体およびPFには非常に弱い結合性を示します。6E10はFull-length APPおよびAβペプチドに結合します。



3A1はA β -40と反応するが、APPとは交差反応性を示さない

A β 1-40またはAPPに対するクローン3A1の結合特異性をDirect ELISAによって決定しました。ウェルを100ngのA β 1-40ペプチド（左パネル）またはFull-lengthリコンビナントAPP（右パネル）でコーティングをしました。次にウェルにクローン3A1、6E10、またはマウスIgGを加えて37℃で45分間インキュベートし、その後、西洋ワサビペルオキシダーゼ標識ヤギ抗マウスIgG二次抗体と共にインキュベートしました。検出系にはTMB（Cat.# 421501）を使用しました。

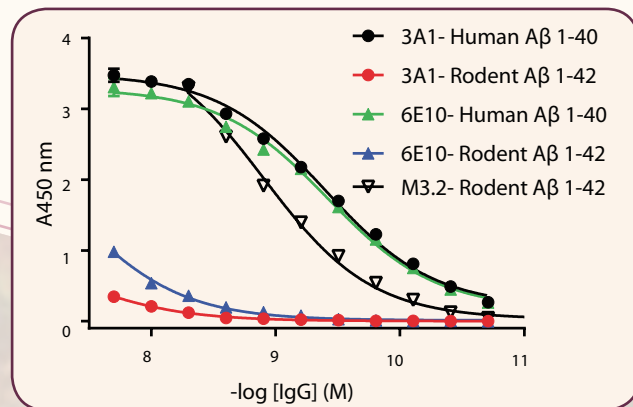
図に示されるように、3A1はA β 1-40ペプチドのみと反応します。クローン6E10はA β 1-40およびAPPとの交差反応性のコントロールとしました。6E10はFull-length APPならびにA β ペプチドの双方に反応することが知られています。



3A1はげっ歯類A β 1-42との交差反応性を示さない

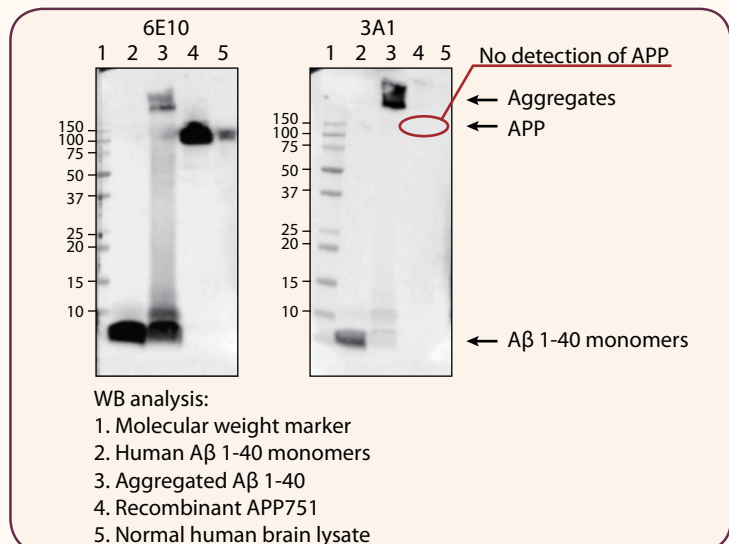
ヒトA β 1-40またはげっ歯類A β 1-42に対するクローン3A1の結合特異性をDirect ELISAによって評価しました。100ngのヒトA β 1-40、もしくはげっ歯類A β 1-42ペプチドをコーティングしたウェルに、クローン3A1、6E10、もしくはM3.2を加えて、37℃で45分間インキュベートし、その後、HRP標識二次抗体と共にインキュベートしました。検出系にはTMB（Cat.# 421501）を使用しました。

3A1および6E10はヒトA β 1-40に結合しますが、げっ歯類A β 1-42とは交差反応性を示しません。クローンM3.2（げっ歯類A β に対する特異的抗体）をげっ歯類A β 1-42との交差反応性のコントロールとしました。



3A1はWBで凝集型A β 1-40を優先的に検出できる

クローン3A1の特異性を、ヒトA β 1-40単量体、凝集型A β 1-40、リコンビナントヒトAPP751、および正常ヒト脳ライセートに対して試験しました。クローン6E10とは対照的に、3A1はAPPと交差反応性を示さず（レーン4、5）、A β 1-40凝集体と強く反応性を示しました（レーン3）。6E10と比較して、クローン3A1は単量体A β 1-40に対する弱い反応性を示しました（レーン2、3）。



タウ関連抗体試薬

MAPT（微小管関連タンパク質タウ）としても知られるタウは、微小管に結合し、それらの形成を安定化させるタンパク質ファミリーに属します。タウは、中枢神経（CNS）のニューロンにおいて豊富に発現し、星状細胞および希突起膠細胞においてはより低いレベルで発現します。ヒトの脳において、タウは、MAPT遺伝子の選択的スプライシングによって生成される6つのアイソフォームとして存在します。さらに、タウタンパク質は、その機能を調節する様々な翻訳後修飾（PTM）を受けます。これらの修飾にはリン酸化、切断、もしくはトランケーション、ニトロ化、ユビキチン化、酸化、および凝集が含まれます。タウの異なる翻訳後修飾は、他のタンパク質の結合へ影響を与え、その細胞内局在を調節することができます。凝集およびタンゲル形成をもたらすPTMは、アルツハイマー病のような疾患において観察されるタウ関連病状と関連しています。BioLegendはタウの全て（一般的なアイソフォーム）または特異的アイソフォームを認識する幅広い製品ラインナップをご用意しています。また、タウタンパク質の非修飾型および修飾型（メチル型、ニトロ型、リン酸化型、切断型、凝集型）を検出する抗体も幅広くご提供しています。

タウ関連製品の詳細：

<https://www.biolegend.com/tau>

Anti-Tau Antibodies

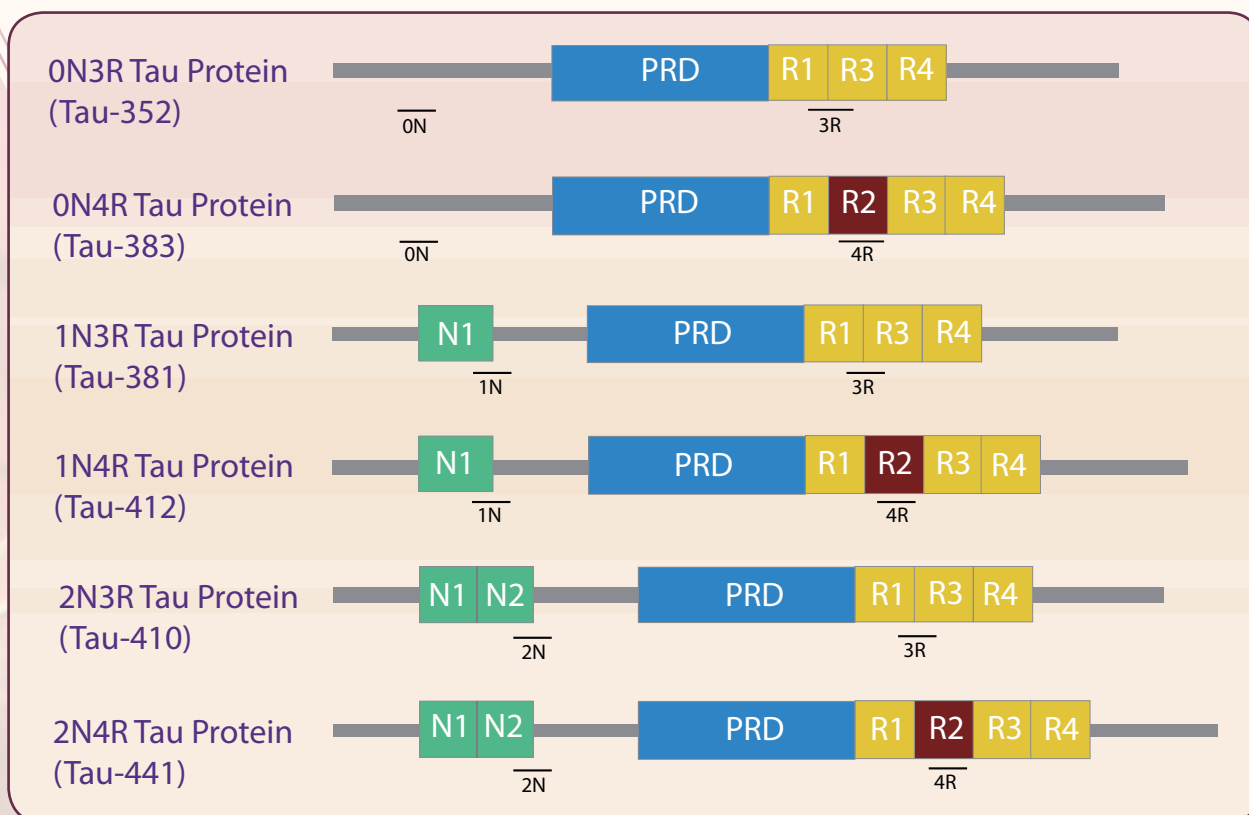
Specificity	Clone	Epitope	Reactivity	Modification	Application	Cat. No.
0N Tau	3H6.H7 [‡]	0N	Hu	Isoform-Specific	WB, IHC-P	823801
1N Tau	4H5.B9 [‡]	1N	Hu	Isoform-Specific	WB, IHC-P	823901
2N Tau	71C11 [‡]	2N	Hu, Rat	Isoform-Specific	WB, IHC-P	816801
4R Tau	5F9 [‡]	4R	Hu, Ms, Rat	Isoform-Specific	WB, IHC-P	823701
Tau, 185-195	77E9 [‡]	185-195	Hu	Unmodified	WB, IHC-P	814401
Tau, 189-195	39E10 ^{‡*}	189-195	Hu, Ms, Rat	Unmodified	WB	814301
Tau, 157-168	2G9.F10 [‡]	157-168	Hu	Unmodified	WB, IHC-P	824601
Tau, 1-100	43D ^{‡*}	1-100	Hu	Unmodified	WB, IHC-P	816601
Tau, 267-278	5C7 [‡]	267-278	Hu	Unmodified	WB, IHC-P	814501
Tau, 316-355	77G7 [‡]	316-355	Hu, Rat	Unmodified	WB, IHC-P	816701 816702
Tau, 6-18	Tau 12 [‡]	6-18	Hu	Unmodified	WB, IHC-P, ELISA	806501 806502
Tau, 20-35	TAU-13 [*]	20-35	Hu	Unmodified	WB, IHC, IF, IP	835201
Tau, 404-421	Tau46 [‡]	404-421	Hu	Unmodified	WB, IHC, ELISA	806601
Tau, 210-230	Tau 5 [‡]	210-230	Hu	Unmodified	WB, IHC-P	806401 806402 806403
Tau (Rodent Specific)	Poly8296	448-460	Ms, Rat	Unmodified	WB	829601
Tau, x-421	C3 [‡]	x-421	Hu	Truncation	IHC-P, IF, WB	806301 806302
Tau, 95-108 (PHF)	SMI 51	PHF	Hu, Bovine	Aggregation	WB, IHC-P, ICC, ELISA	836101
Tau	Tau 2 ^{‡*}	PHF	Hu, Bovine	Aggregation	WB, IHC-P, ELISA	806701
Tau Dimethyl (Lys281)	1C9.G6	K281	Hu, Ms, Rat	Methylation	WB, IHC-P	819501
Tau Dimethyl (Lys311)	7G5.F4 [‡]	K311	Hu, Ms, Rat	Methylation	WB, IHC	819601
Tau Nitrated (Tyr18)	Tau-nY18 [‡]	Y18	Hu	Nitration	WB, IHC, IF, ELISA	829701
Tau Nitrated (Tyr29)	Tau-nY29 [‡]	Y29	Hu	Nitration	WB, IHC, IF, ELISA	829801
Tau Phospho (Ser396)	PHF-13 [‡]	S396	Hu	Phosphorylation	WB	829001
Tau Phospho (Thr181)	M7004D06 ^{‡*}	T181	Hu	Phosphorylation	IHC-P, Direct ELISA, WB	846602
Tau Phospho (Thr231)	PHF-6 [‡]	T231	Hu	Phosphorylation	WB	828901
Tau Phospho (Ser262)	A15091A [*]	S262	Hu	Unmodified	IHC-P, Direct ELISA	849501 849502
Tau, 269-281	A16040D	269-281	Hu	Unmodified	WB, IHC-P	850601 850602
Tau, 419-433	A16097D [*]	419-433	Hu, Ms, Rat	Unmodified	WB, Direct ELISA, IHC-P	851001 851002
Tau, 425-441	A16097E [*]	425-441	Hu, Ms	Unmodified	WB, Direct ELISA, IHC-P	851101 851102
Tau, 368-441	A16097F [*]	368-441	Hu	Unmodified	WB, Direct ELISA, IHC-P	851201 851202
Tau, 1-223	A16103A [*]	1-223	Hu	Unmodified	WB, Direct ELISA, IHC-P	851301 851302
Tau, 359-373	A16097B [*]	359-373	Hu, Ms	Unmodified	WB, Direct ELISA, IHC-P	851401 851402

*Multiple conjugated formats available.

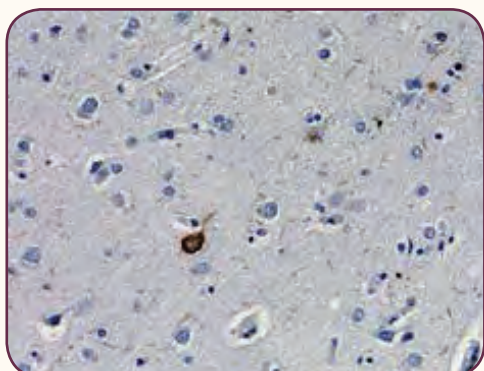
‡Multiple sizes available.

アイソフォーム特異的タウ抗体

タウの6種類のアイソフォームはMAPT遺伝子のエクソン2、3、10の選択的スプライシングの産物として知られています。この6種類のアイソフォームは352、381、383、410、412、441と命名されています。これらのアイソフォームは、タンパク質のC末端側のチューブリン結合ドメイン3（3R）または4（4R）とN末端側の1個（1N）、2個（2N）、または0個（0N）のインサートの数によって区別されます。タウのアイソフォームは発達過程、および脳の様々な領域において異なるレベルで発現します。C末端側の繰り返し領域は、PHF（paired helical filaments）へ移行するタウの凝集のみならず、微小管の結合にも重要であると考えられており、これは神経原繊維病変の主要な原因の一つとなります。BioLegendはIHC、WB、ELISAアプリケーションに適したアイソフォーム特異的タウ抗体をご提供しております。

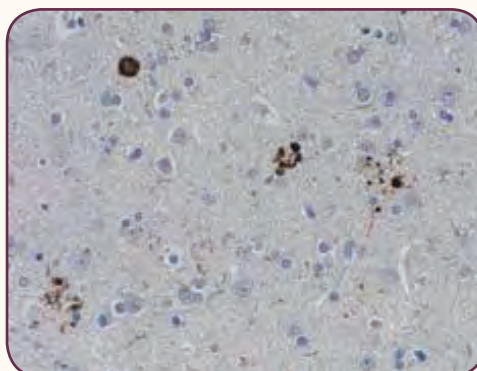


1N Tau



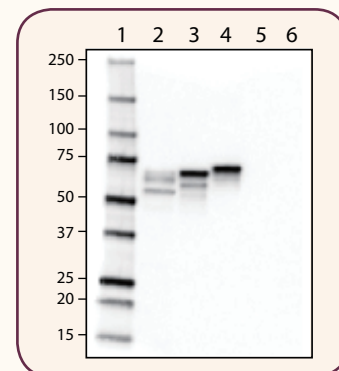
FFPEヒトアルツハイマー病脳組織におけるpurified anti-1N Tau antibody (clone 4H5.B9)を用いたIHC染色。切片をヘマトキシリンで対比染色した。

2N Tau



FFPEヒトアルツハイマー病脳組織におけるpurified anti-2N Tau antibody (clone 71C11)を用いたIHC染色。切片をヘマトキシリンで対比染色した。

2N Tau

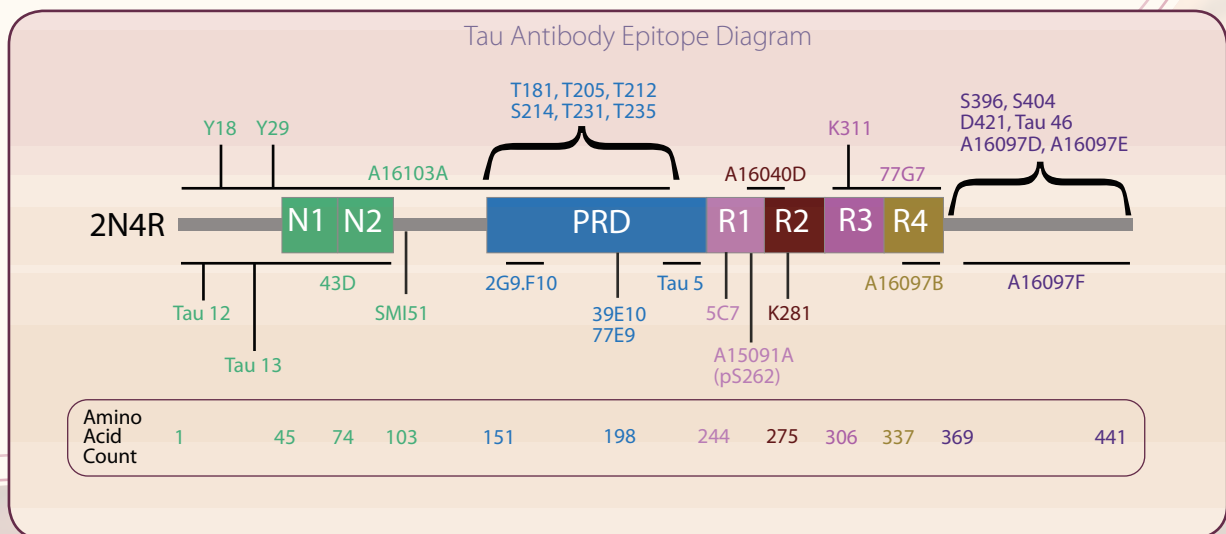


purified anti-2N Tau antibody (clone 71C11)を使用したWB。
 レーン1：分子量マーカー
 レーン2：ヒト脳ライセート 20µg
 レーン3：2N3Rリコンビナントタウ 0.1µg
 レーン4：2N4Rリコンビナントタウ 0.1µg
 レーン5：0N3Rリコンビナントタウ 0.1µg
 レーン6：1N3Rリコンビナントタウ 0.1µg

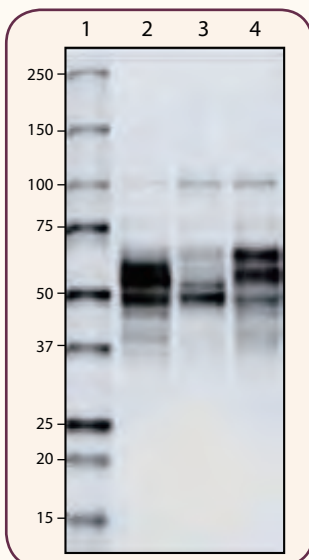
全アイソフォームと修飾タウに対する抗体

アイソフォーム特異的抗体だけでなく、BioLegendではタウの6種類のアイソフォームをすべて（Pan-isoform）を認識する幅広い抗体のラインナップをご用意しております。これらの製品には、未修飾タウだけでなく、修飾されたタウを認識する抗体も含まれています。

タウのリン酸化は、その生物学的な機能や病原性の機能に影響を及ぼす重要な翻訳後修飾です。正常な生理学的条件下において、タウの約30の領域がリン酸化され得ます。タウのリン酸化の正常レベルは、キナーゼ、およびホスファターゼの作用によって調節されます。グリコーゲンシンターゼキナーゼ-3β（GSK-3β）およびサイクリン依存性プロテインキナーゼ5（CDK5）は主要なタウキナーゼの一つです。タンパク質ホスファターゼ2A（PP2A）は、タウホスファターゼの一つとして一般的に知られています。タウの過剰なリン酸化は、結合親和性の低下、および微小管からのタウの解離の主な原因の1つとなり、これは軸索の構造的完全性に影響を与えます。さらに、非結合タウタンパク質のレベルが高すぎると、タウの異常凝集、および不溶性フィブリルおよびタングルを引き起こします。過剰なリン酸化に加えて、MAPT遺伝子の突然変異のようなタウ自体の変異は、タウのタンパク質凝集傾向において重要な役割を果たします。

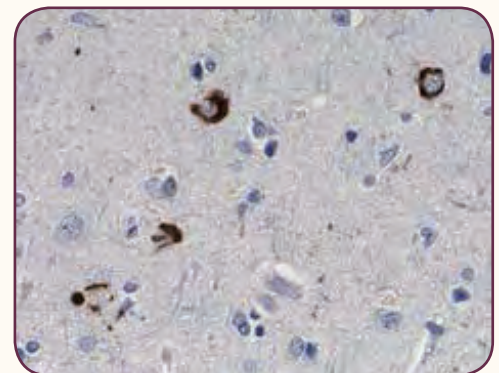


Tau, 189-195



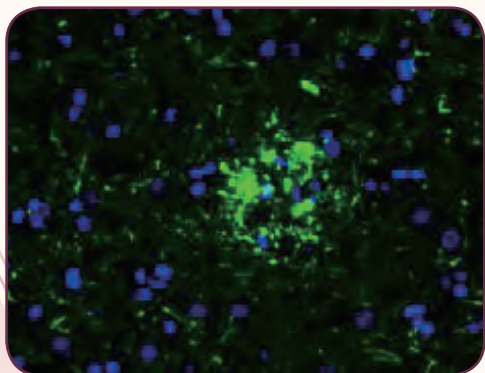
HRP anti-Tau, 189-195 antibody (clone 39E10)を使用したWB。
 レーン1：分子量マーカー
 レーン2：正常ヒト脳ライセート 20µg
 レーン3：正常マウス脳ライセート 20µg
 レーン4：正常ラット脳ライセート 20µg

Tau 2



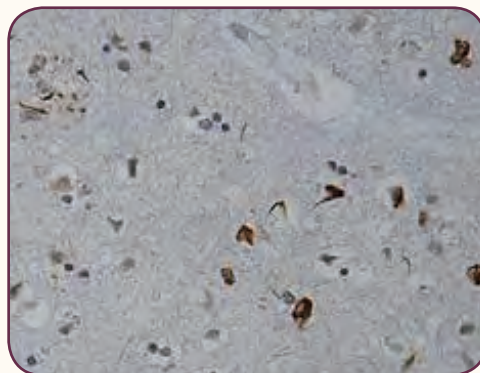
FFPEヒトアルツハイマー病脳組織におけるpurified anti-Tau antibody (clone Tau 2)を用いたIHC染色。切片をヘマトキシリンで対比染色した。

Tau, 1-100



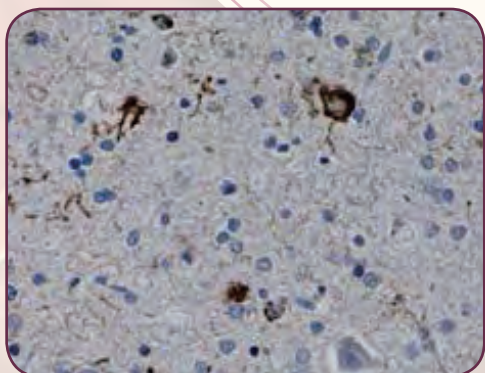
Alexa Fluor® 488 anti-Tau, 1-100 antibody (clone 43D)を用いたFFPEヒトアルツハイマー病脳組織のIHC染色。核をDAPIで対比染色した。

Tau Phospho (Ser262)



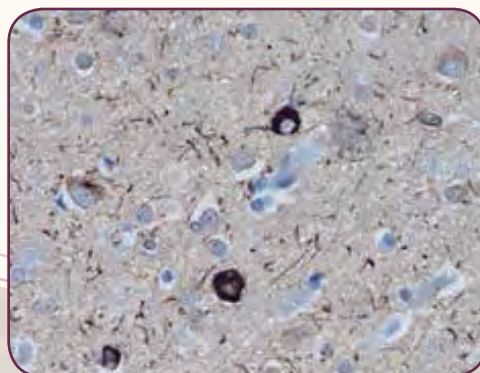
purified anti-Tau Phospho (Ser262) antibody (clone A15091A)を用いたFFPEヒトアルツハイマー病脳組織のIHC染色。切片をヘマトキシリンで対比染色した。

Tau Phospho (Ser396)



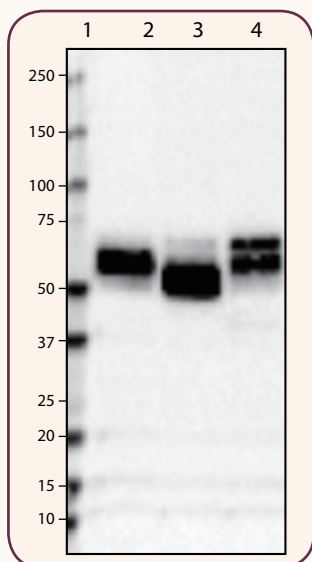
purified anti-Tau Phospho (Ser396) antibody (clone PHF-13)を用いたヒトアルツハイマー病脳組織のIHC染色(ホルマリン固定パラフィン包埋(FFPE)標本)。切片をヘマトキシリンで対比染色した。

Tau, 210-230



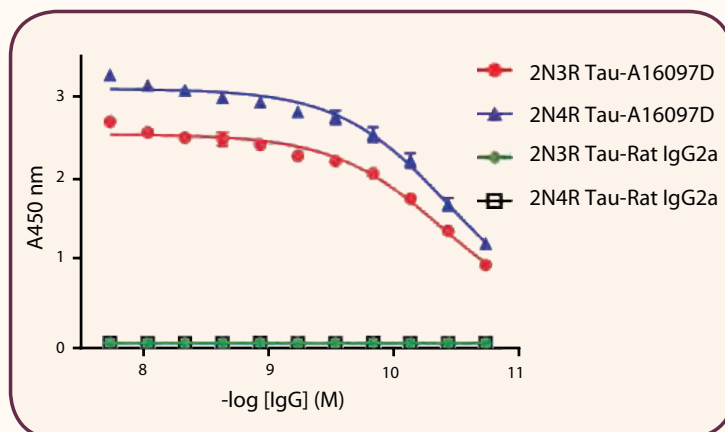
purified anti-Tau, 210-230 antibody (clone Tau 5)を用いたヒトアルツハイマー病脳組織のIHC染色(ホルマリン固定パラフィン包埋(FFPE)標本)。切片をヘマトキシリンで対比染色した。

Tau, 419-433



purified anti-Tau, 419-433 antibody (clone A16097D) を使用したWB。
 レーン1：分子量マーカー
 レーン2：ヒト脳ライゼート20µg
 レーン3：マウス脳ライゼート20µg
 レーン4：ラット脳ライゼート20µg

Tau, 419-433



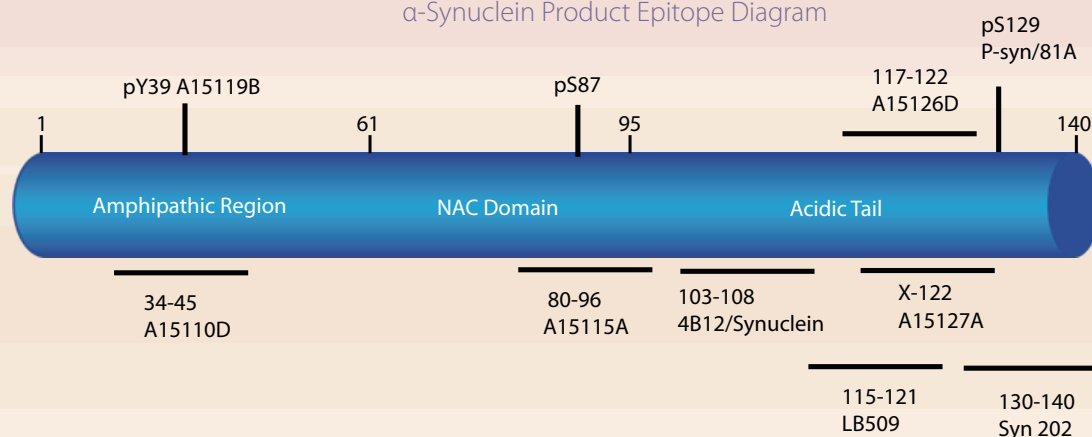
purified anti-Tau, 419-433 antibody (clone A16097D) およびrat IgG2a isotype control を用いたヒト2N3Rおよび2N4Rタウタンパク質へのDirect ELISA。

α-シヌクレイン抗体およびα-シヌクレインELISA

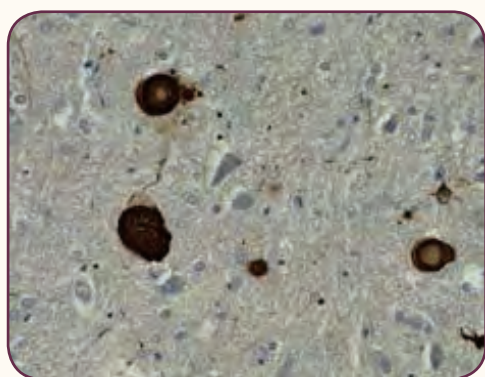
α-シヌクレインはパーキンソン病の主要なバイオマーカーであり、その過度な蓄積および凝集はニューロンの変性および失活を伴い、この疾患の病理学的特徴とされています。正常な生理的条件下で通常折りたたまれているα-シヌクレインは可溶性であり、様々な細胞膜に結合することができるα-ヘリックス構造をとっています。病態生理的条件下または高濃度下で、折り畳まれていない一量体は立体構造の変化を受けてβシート様の構造をとることで自己会合し、小さなオリゴマー（例えば二量体）、高分子量の不溶性繊維、および環状様サイトゾルオリゴマーからなる膜貫通細孔様構造を形成します。

α-シヌクレインなどの異常な細胞内タンパク質凝集体で構成されるレビー小体は、パーキンソン病およびレビー小体型認知症（LBD）を含む一連の神経変性疾患において一般的に見られます。α-シヌクレインの凝集形態および繊維状形態は、毒性が強いことが知られており、細胞機能を妨害して神経変性を引き起こします。さらに、リング様細孔は、膜の完全性を損なうため、細胞内のカルシウム恒常性を乱し、ニューロンの毒性に寄与します。また、α-シヌクレインペプチドは、アルツハイマー病におけるアミロイド斑の成分や、多系統萎縮におけるグリア細胞質封入体において確認されます。脳脊髄液（CSF）または血漿中のα-シヌクレイン濃度は、現在、疾患の診断または予後のための潜在的に有用なバイオマーカーとして研究されています。

α-Synuclein Product Epitope Diagram

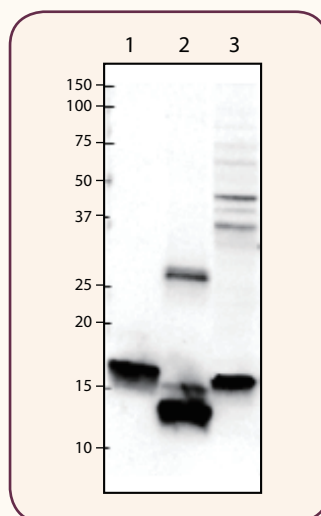


α-Synuclein, 117-122



purified anti-α-Synuclein, 117-122 antibody (clone A15126D)を用いたFFPEヒトパーキンソン病脳組織のIHC染色。切片をヘマトキシリンで対比染色した。

α-Synuclein, 117-122



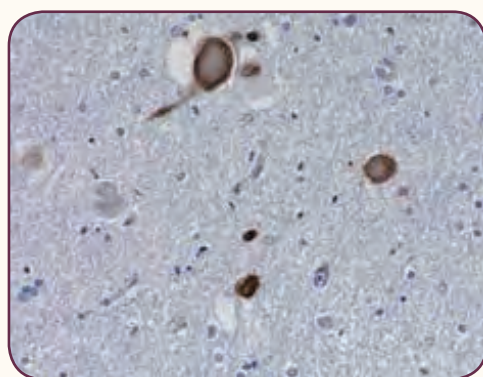
anti-α-Synuclein antibody (clone A15126D)を使用したWB。

レーン1：リコンビナントヒトα-シヌクレイン50ng

レーン2：リコンビナントC末端切断型ヒトα-シヌクレイン（1-122）50ng

レーン3：正常ヒト脳ライセート20μg

α-Synuclein, 115-121



purified anti-α-Synuclein, 115-121 antibody (clone LB509)を用いたFFPEヒトパーキンソン病脳組織のIHC染色。切片をヘマトキシリンで対比染色した。

α-Synuclein Antibodies

Specificity	Clone	Epitope	Reactivity	Modification	Application
α-Synuclein, aggregated	Syn-O2 [‡]	Unknown	Hu	Aggregation	IHC-P, Dot Blot
α-Synuclein, aggregated	Syn-O3	Unknown	Hu	Aggregation	IHC-P, Dot Blot
α-Synuclein, aggregated	Syn-O4	Unknown	Hu	Aggregation	IHC-P, Dot Blot
α-Synuclein, aggregated	Syn-F1	Unknown	Hu	Aggregation	IHC-P, Dot Blot
α-Synuclein	4D6*	Unknown	Hu, Ms, Rat	None	WB, IHC, ELISA
α-Synuclein	Syn 204*	1-130	Hu	None	ELISA, WB, IP, IHC-P, IF
α-Synuclein	Syn303	Unknown	Hu	Nitration/Oxidation	IHC-P
α-Synuclein, 34-45	A15110D [‡]	Unknown	Hu	None	IHC-P, Direct ELISA
α-Synuclein, 80-96	A15115A [‡]	Unknown	Hu	None	IHC-P, Direct ELISA, WB
α-Synuclein (C-Terminal Truncated x-122)	A15127A	Unknown	Hu	None	IHC-P, Direct ELISA
α-Synuclein, 103-108	4B12/Synuclein [‡] *	103-108	Hu	None	IHC-P, ELISA, WB
α-Synuclein, 115-121	LB509*	115-121	Hu	None	ELISA, WB, IHC-P
α-Synuclein, 117-122	A15126D	Unknown	Hu	None	WB, IHC-P, Direct ELISA
Synuclein-α/β, 130-140	Syn 202*	130-140	Hu, Ms	None	IHC-P, WB, EM, ICC, IP
α-Synuclein, Nitrated	Syn514	Unknown	Hu	Nitration/Oxidation	IHC-P, IF
α-Synuclein Phospho (Ser129)	P-syn/81A [‡] *	S129	Hu	Phosphorylation	IHC-P, ICC, IHC-F, WB
α-Synuclein Phospho (Tyr39)	A15119B	Unknown	Hu	Phosphorylation	IHC-P, Direct ELISA

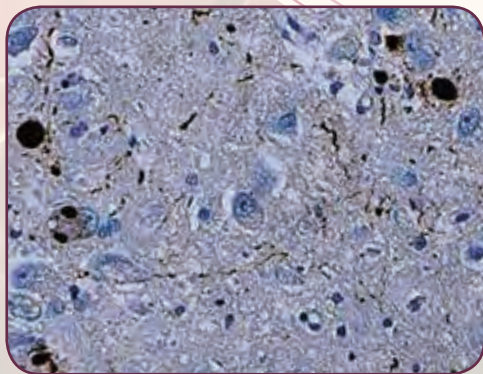
ELISAs

Description

LEGEND MAX™ Human α-Synuclein ELISA Kit with Pre-coated Plate

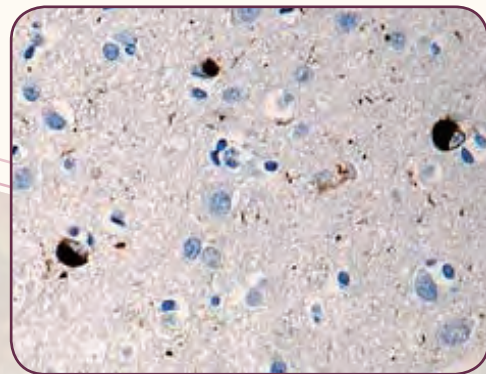
*Multiple conjugated formats available. ‡Multiple sizes available.

α-Synuclein, Nitrated



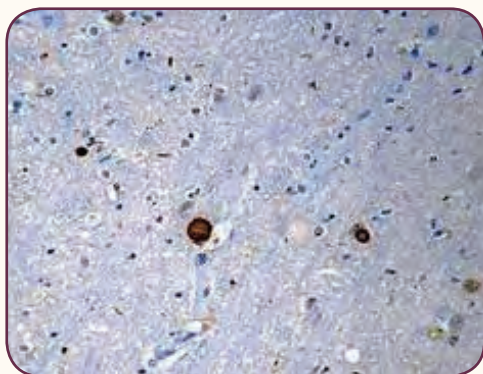
purified α-Synuclein, Nitrated antibody (clone Syn514)を用いたFFPEヒトパーキンソン病脳組織のIHC染色。切片をヘマトキシリンおよび青色染色液で対比染色した。

α-Synuclein Phospho (Ser129)



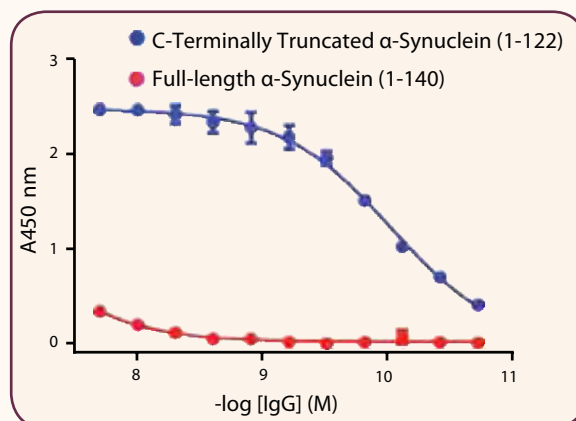
purified anti-α-Synuclein Phospho (Ser129) antibody (clone P-syn/81A)を用いたFFPEヒトアルツハイマー病脳組織のIHC染色。切片をヘマトキシリンで対比染色した。

α-Synuclein (C-Terminal Truncated x-122)



purified anti-α-Synuclein, C-Terminal Truncated antibody (clone A15127A)を用いたIHC染色でFFPEヒトパーキンソン病脳組織へのα-シヌクレインの沈着を確認した。切片をヘマトキシリンで対比染色した。

α-Synuclein (C-Terminal Truncated x-122)



purified anti-α-Synuclein, C-Terminal Truncated antibody (clone A15127A)を用いたリコンビナントヒトα-Synuclein 全長(1-140)およびC末端短縮型(1-122)タンパク質へのDirect ELISA。

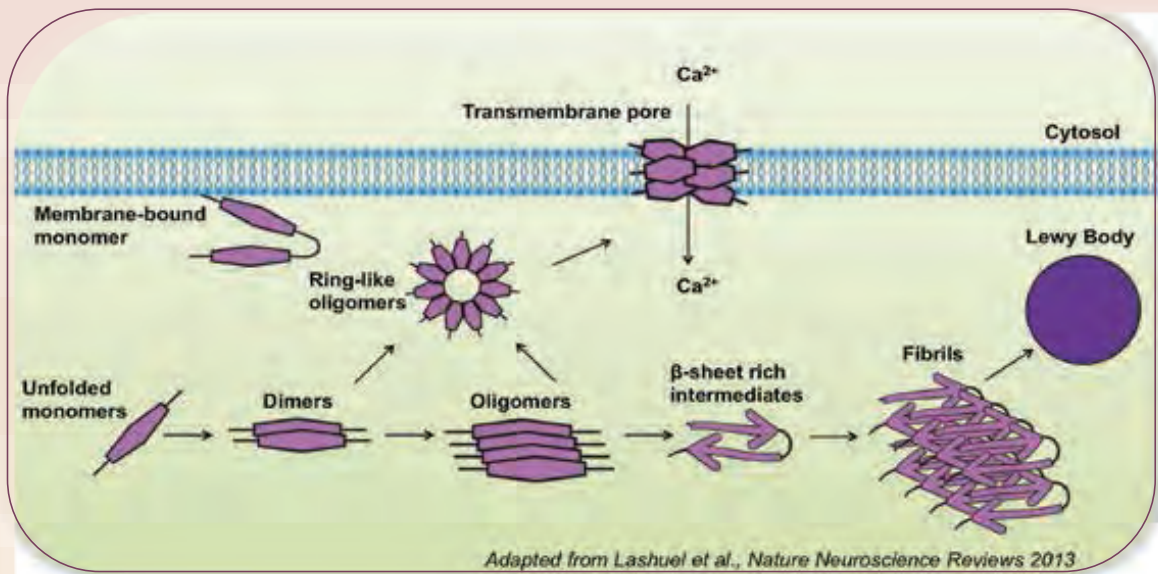
α -シヌクレインの凝集特異的抗体

アミロイド β に対する凝集体を優先的に検出する抗体と同様に、 α -シヌクレインの疾患形態を認識し、IHC、WB、およびELISAなどの複数の用途で利用できる抗体は、ヒト疾患および動物モデルにおけるこのタンパク質の病理学的な状態を検出・評価するために、非常に有用です。BioLegendの4つの α -シヌクレイン抗体（clone: Syn-O2, Syn-O3, Syn-O4, Syn-F1）は、 α -シヌクレインの凝集または原線維形態に固有の特異性を示します。アミロイド β または、 β -および γ -シヌクレインに対する交差反応はありません。これらのクローンの特異性は下記によって厳密に保証されています：

- FFPEヒトパーキンソン病脳組織標本での免疫組織染色
- ドットブロット法による α -シヌクレイン凝集体/フィブリルの確認
- α -シヌクレイン凝集体と、トランスジェニックマウス組織ライセートでのCapture ELISA

α -シヌクレイン構造特異性抗体の詳細：https://www.biolegend.com/asynuclein_aggregate_Abs

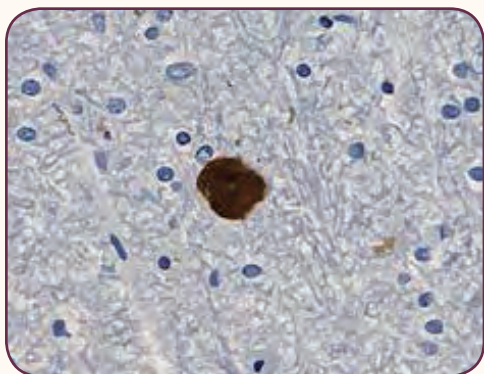
パーキンソン病について：https://www.biolegend.com/parkinsons_disease



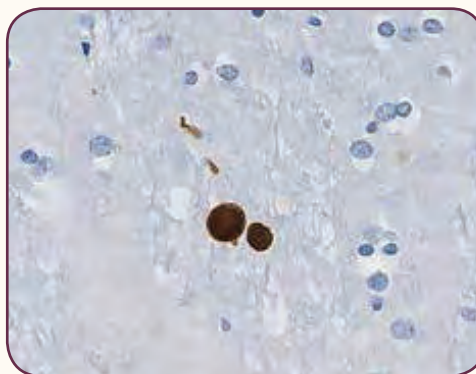
Syn-O2を用いたIHC染色による α -シヌクレイン凝集体の検出

Syn-O2の特異性は、FFPE正常（図示せず）およびFFPEパーキンソン病脳組織（左パネル）において確認できる。クローン4B12/Synuclein は、 α -シヌクレインの単量体および凝集体の両方に結合している（右パネル）。

Clone Syn-O2

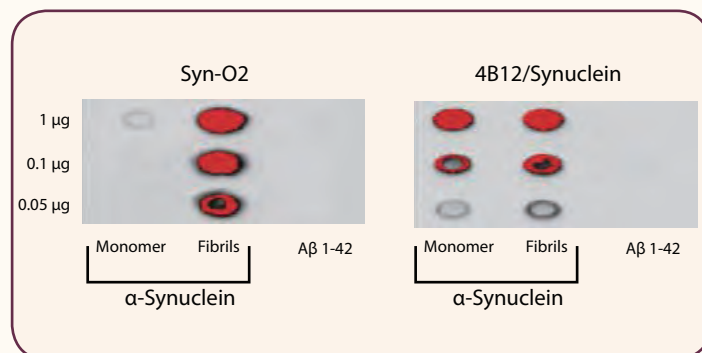


Clone 4B12/Synuclein



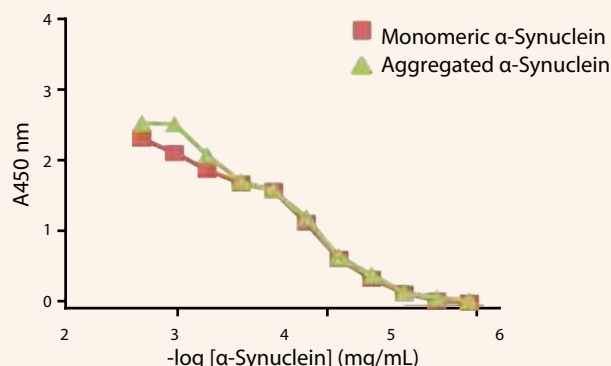
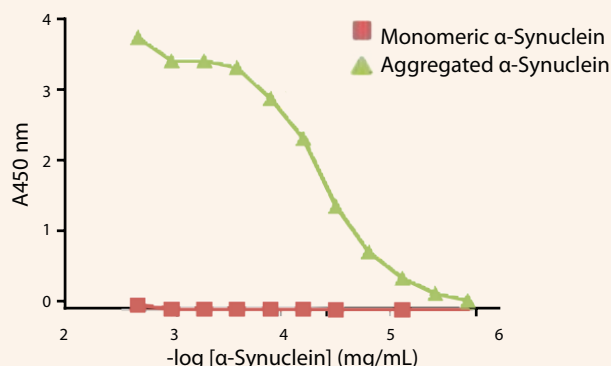
ドットブロットによるSyn-O2による α-シヌクレインコンフォーマー検出の検証

Syn-O2の単量体および線維状α-シヌクレインコンドマーへの結合特異性を、ドットブロット法で確認しました。クローン4B12/Synuclein は、α-シヌクレインの単量体および凝集体の両方に結合します。なお、クローンSyn-O2および4B12 / Synucleinはアミロイドβ(1-42)との交差反応はありません。



Syn-O2による凝集α-シヌクレインの特異的検出の検証

一量体または凝集α-シヌクレインに対するSyn-O2（左パネル）および4B12/Synuclein（右パネル）の特異性を、Capture ELISAによって示した。ウェルを各抗体でコーティング後、段階希釈した単量体または凝集α-シヌクレインでインキュベートし、ビオチン化検出抗体-ストレプトアビジン-HRPを用いて検出した。（SureBlue™ TMB基質を使用）4B12/Synucleinは単量体および凝集α-シヌクレインの両方に結合するが、Syn-O2はα-シヌクレインの凝集体にのみ結合することが示される。



References

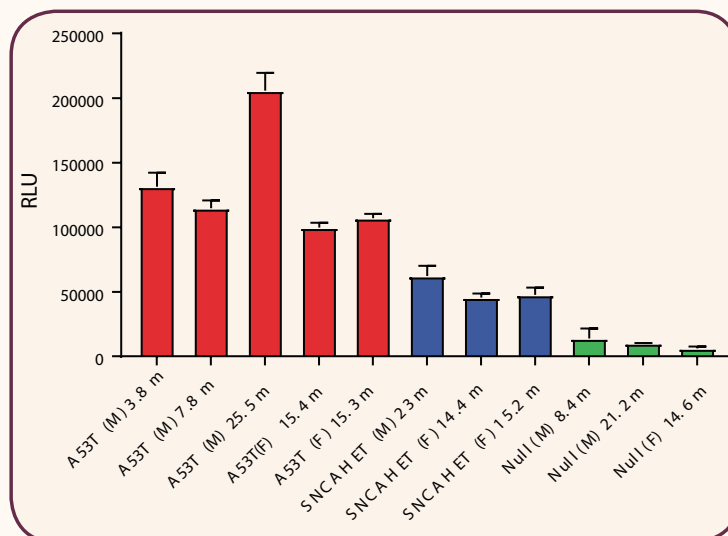
1. Majbour NK, et al. 2016. *Mol Neurodegener.* 11:7
2. Vaikath NN, et al. 2015. *Neurobiol Dis.* 79:81
3. Tomlinson JJ, et al. 2017. *J Neural Transm.* 124(6):721
4. Kuo YM, et al. 2010. *Hum Mol Genet.* 19(9):1633

CellLytic™ is a trademark of Sigma-Aldrich, Inc.
SuperSignal® is a registered trademark of Thermo Fisher Scientific, Inc.
SureBlue™ is a trademark of KPL, Inc.

Syn-O2によるマウス脳ライセート中の α-シヌクレイン凝集の検出

Capture ELISAによってマウス脳ライセート中のα-シヌクレイン凝集体に対するクローンSyn-O2の結合特異性を示した。A53T、SNCA HET、SNCA nullのトランスジェニックマウス脳組織をCellLytic™ M Cell Lysis Reagentで溶解した。ウェルあたり100ngのSyn-O2をキャプチャー抗体としてELISAを実施した。次いで、ウェルあたり各マウス脳ライセート67μgを加えてインキュベートし、ビオチン化検出抗体-ストレプトアビジン-HRP（SuperSignal® ELISA Femto）を用いて検出した。なお、脳ライセートはUCSFによって提供された。

RLU: Relative light unit; m: month; M: male; F: female; SNCA: α-Synuclein; A53T: doublePAC-Tg(SNCAA53T) +/+; Snca-/- (4 insertions of the PAC-Tg(SNCAA53T) transgene); SNCA HET: double-PAC-Tg(SNCAA53T) +/+; Snca-/- (2 insertions of the PAC-Tg(SNCAA53T) transgene); SNCA null: SNCA -/- Snca-/- .



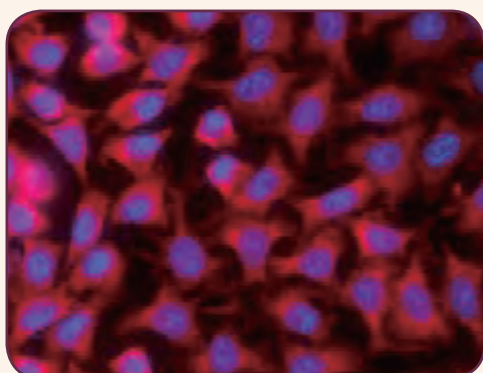
Related Neurodegeneration Antibodies

Protein Misfolding & Aggregation Antibodies

Specificity	Clone	Reactivity	Application
DJ-1 (PARK7)	A16125E [‡]	Hu	WB, IHC-P, Direct ELISA
	E2.19 [‡]	Hu, Zebrafish	WB, IHC, ELISA
FMRP	5C2	Hu, Ms	WB, IHC-P, ICC
FUS	10F7	Hu, Ms, Rat	WB
LRRK2	MC.028.83.76.242	Hu	IHC-P, Direct ELISA
	8G10 [‡]	Hu, Ms, Rat	WB, ELISA
PARIS (ZNF746)	N196/16	Hu, Ms, Rat	IHC-P, WB
Parkin	Prk 8 [‡]	Hu, Ms	WB, ELISA
	Prk 109	Hu, Ms	WB, ELISA
PINK1	DU46-1.1	Hu	WB, IHC-P, IP
Prion (CD230)	3F4 [‡]	Hu, Hamster, Feline	WB, IHC, IP, ELISA
	7D9 [‡]	Ms, Rat	WB
	6D11 [‡]	Hu	FC
SOD1	O98B10 [‡]	Hu, Ms, Rat	WB, IHC-P
TDP43	TDP2H4 [‡]	Hu, Ms, Rat	WB, IHC-P, Direct ELISA
TDP43 Phospho (Ser409/410)	1D3/TDP-43	Hu, Rat	WB, IHC-P, ICC
Transthyretin, 31-50	CPTC-TTR-1 [‡]	Hu	WB, Direct ELISA
Transthyretin, aggregated	TA5F4 [‡]	Hu	IHC-P, ELISA Capture, Direct ELISA
	2T5C9 [‡]	Hu	IHC-P, ELISA Capture, Direct ELISA

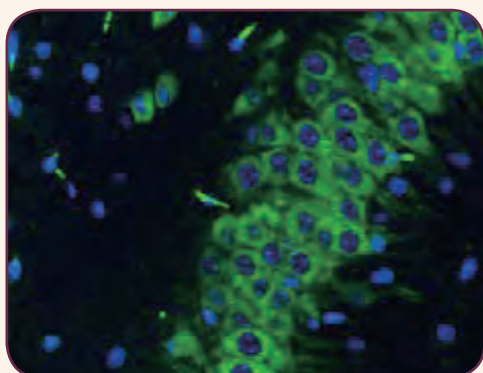
*Multiple conjugated formats available. [‡]Multiple sizes available.

FMRP



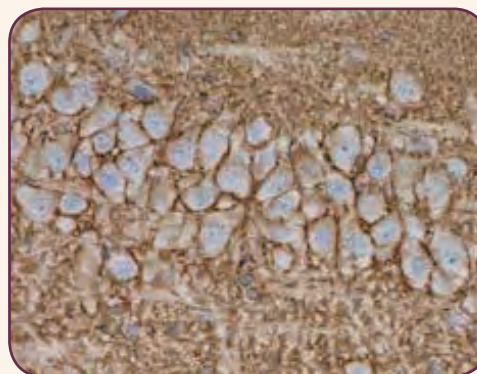
purified anti-FMRP antibody (clone 5C2)を用いたFFPE Hela細胞のICC染色。核はDAPIで対比染色した。

FMRP



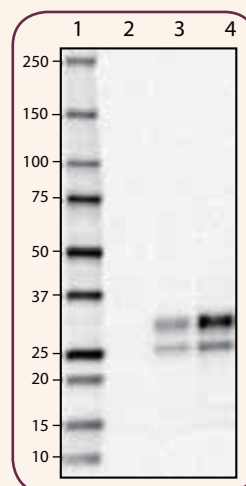
purified anti-FMRP antibody (clone 5C2)を用いたFFPEマウス脳組織のIHC染色。核はDAPIで対比染色した。

PARIS



purified anti-PARIS (ZNF746) antibody (clone N196/16)を用いたFFPEラット脳組織のIHC染色。切片をヘマトキシリンで対比染色した。

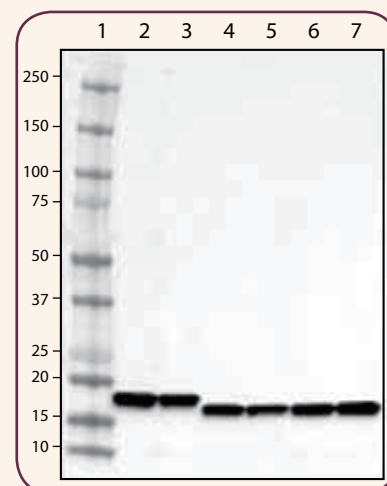
Prion



purified anti-CD230 (Prion) antibody (clone 7D9)を使用したWB。

レーン1：分子量マーカー
レーン2：ヒト脳ライセート30μg
レーン3：マウス脳ライセート30μg
レーン4：ラット脳ライセート30μg

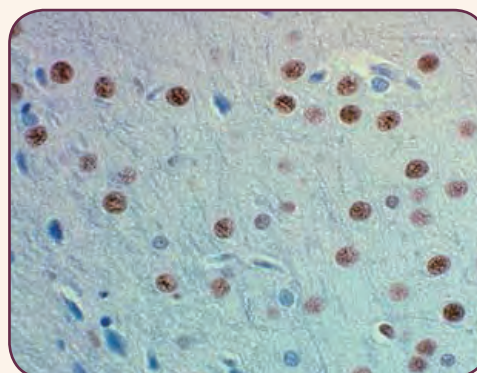
SOD1



HRP anti-SOD1 antibody (clone O98B10)を使用したWB。

レーン1：分子量マーカー
レーン2および3：ヒト脳ライセート20μg
レーン4および5：ラット脳ライセート20μg
レーン6および7：マウス脳ライセート20μg

TDP43



Biotin anti-TDP43 antibody (clone TDP2H4)を用いたFFPEラット脳組織のIHC染色。切片をヘマトキシリンで対比染色した。

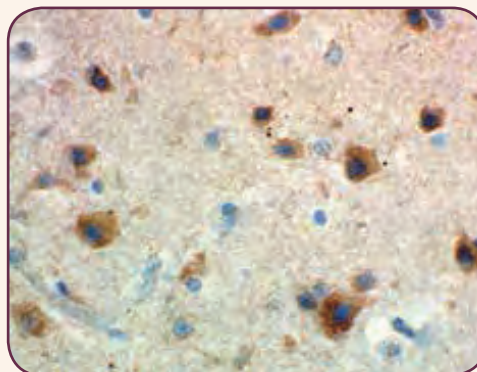
Protein Trafficking & Degradation Antibodies

Specificity	Clone	Reactivity	Application
ATF6	W17028A ^{‡*}	Hu	WB, ICC
ATF6β	W17035A [‡]	Hu	WB, ICC
ATG5	177.19 ^{‡*}	Hu, Ms, Rat	WB, ICC, IHC-P, Direct ELISA
Beclin-1	O93F3 ^{‡*}	Hu, Ms, Rat	WB
c-Abl	8E9	Hu, Ms	WB
Cathepsin A	15D2C93	Hu	WB
Cathepsin B	15D10C39	Hu	WB
Cathepsin D	16E12C58	Hu	WB
Clathrin Heavy Chain (CLTCL2)	TD.1	Hu	WB
Clathrin Light Chain (CLTA)	CON.1	Mammalian	WB, IHC-P, ICC, IP
E1 Ubiquitin Activating Enzyme	2G2.3.5 [*]	Hu, Ms	WB, ICC
Flotillin-1	W16108A ^{‡*}	Hu, Ms, Rat	WB
HSC70 (HSPA8)	9/2	Hu	WB
HSF1	4B4	Hu, Ms	WB, IHC-P, ICC
HSF2	3E2	Hu, Ms, Rat	WB
HSP60	P83G8 [*]	Hu, Ms, Rat	WB, ICC
Hsp70	4F8	Hu	WB, IHC-P
	W27 ^{‡*}	Hu, Ms	WB
Hsp90α	K41007	Hu	WB, ICC, ELISA
Hsp90α/β	3H3C27 [*]	Hu, Ms, Rat	WB, IP
	K3720A	Hu, Ms	WB, ICC, ELISA
Insulin Degrading Enzyme (IDE)	9B12.225 ^{‡*}	Hu, Ms, Rat	WB, ICC, IP
	Poly18403	Hu, Ms, Rat	WB, ICC
LAMP1 (CD107a)	1D4B ^{‡*}	Ms	IHC-P, ICC, FC
	H4A3 ^{‡*}	Hu, NHP	WB, ICC, FC
LAMP2 (CD107B)	ABL-93	Ms	WB, IHC-P
	H4B4 ^{‡*}	Hu	WB, IHC-P, ICC, FC
	M3/84 ^{‡*}	Ms	ICC, FC
LC3	A15143K [‡]	Hu, Ms	IHC-P, ICC
P62	Poly6477 [‡]	Hu	WB
	1B5.H9 [‡]	Hu	IHC, WB
Rab7A	W16034A ^{‡*}	Hu, Ms, Rat	WB, IHC-P, ICC, Direct ELISA
Sortilin	W16078A [‡]	Hu, Rat	WB, IHC-P
TFAM	18G102B2E11 ^{‡*}	Hu	WB, IHC-P
TFEB	A17106A [‡]	Hu, Ms, Rat	WB
	A17106C ^{‡*}	Hu, Ms, Rat	WB
TPP1	2E12 [‡]	Hu	WB, IHC-P, ICC
Ubiquitin	P4D1 ^{‡*}	All species	WB, IP, IHC
	P4G7 [‡]	Human, Extensive (Yeast to Human)	WB
Ubiquitin, 50-65 (bound)	3-39	Mammalian	WB, IHC-P, IP, ELISA
Ubiquitin, 64-76 (free/bound)	5-25	Mammalian	WB, IHC-P, ELISA, EM

*Multiple conjugated formats available.

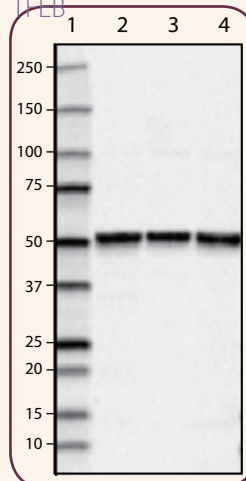
[‡]Multiple sizes available.

TFAM



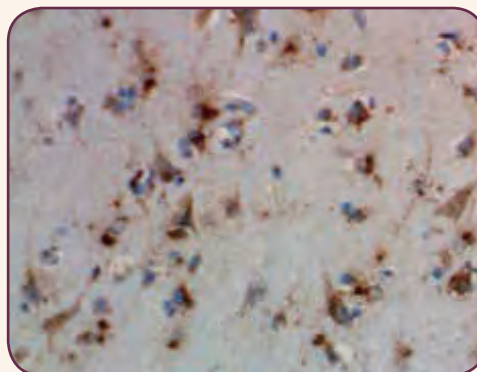
HRP anti-TFAM antibody (clone 18G102B2E11)を用いたFFPEヒト脳組織のIHC染色。切片をヘマトキシリンおよび青色染色液で対比染色した。

TFEB



HRP anti-TFEB antibody (clone A17106C)を使用したWB。
 レーン1：分子量マーカー
 レーン2：ヒト脳ライセート20μg
 レーン3：マウス脳ライセート20μg
 レーン4：ラット脳ライセート20μg

TPP1



purified anti-TPP1 antibody (clone 2E12)を用いたFFPEヒト脳組織のIHC染色。切片をヘマトキシリンおよび青色染色液で対比染色した。

Protein Phosphatases & Inhibitors Antibodies

Specificity	Clone	Reactivity	Application
PP2AC	7A6/PP2AC	Hu, Ms	WB
PP2AC (Leu309)	1D7	Hu, Ms, Rat	WB, IHC-P
PP2AC Methyl (Leu 309)	2A10	Hu, Ms, Yeast	WB
PP2Aα	5H4/PP2Aα	Hu, Ms	IHC-P, IP
PPP2R1A	6G3	Hu, Ms, Bovine	WB, IP
	6F9	Hu, Ms	WB
	2G9	Hu, Ms, Rat	WB
PPP2R4 (PTPA)	5G3	Hu, Ms	WB, IHC-P
PPP2R5D	H5-D12	Hu, Rat	WB
PPP2R5E	5A5-F3	Hu, Ms	WB, IHC-P
I1PP2A	5A2	Hu, Rat	WB, IHC-P
	5A10	Hu, Rat	WB, IHC-P
	3F2	Hu	WB, IHC-P
PME-1	8A6-F8	Hu, Ms, Rat	WB, IHC-P
	20G3SC [‡]	Hu	WB

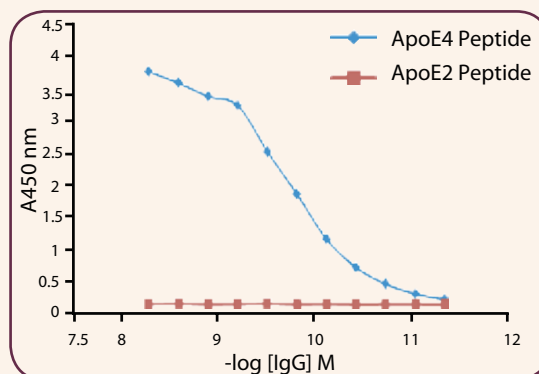
Phagocytic & Lipid Metabolism Antibodies

Specificity	Clone	Reactivity	Application
Apo E	D6E10 [‡]	Hu	WB
	E6D7 [‡]	Hu	WB, IHC-P, IP, ELISA
Apo E, 109-116	A17067B [‡]	Hu	WB, Direct ELISA
Apo E, 154-162	A17065A [‡]	Hu	WB, Direct ELISA
Apo E4	5B5/ApoE4 [‡]	Hu	IHC-P, ELISA
	5A9	Hu	IHC-P, ELISA
	5G7	Hu	WB, ELISA
	9D11 [‡]	Hu	WB, ELISA
Clusterin	A15113A ^{**}	Hu	WB, IHC-P, Direct ELISA

*Multiple conjugated formats available.

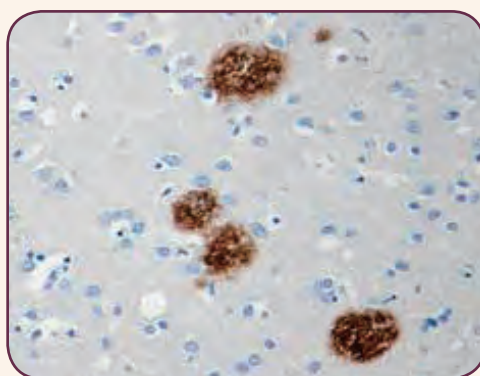
*Multiple sizes available.

Apo E4



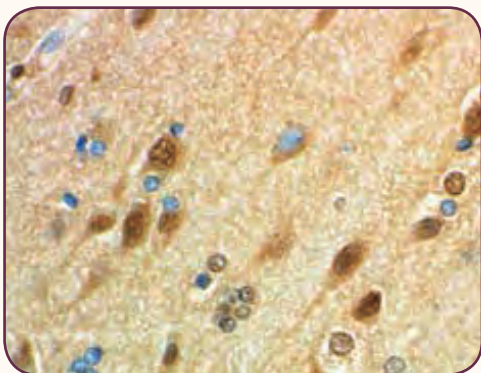
purified anti-Apo E4 antibody (clone 5A9) を用いた ApoE4およびApoE2ペプチドへのDirect ELISA。

Apo E4

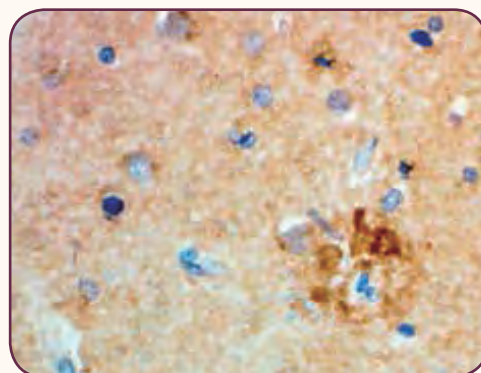


purified anti-Apo E4 antibody (clone 5A9)を用いた FFPEヒトアルツハイマー病脳組織のIHC染色。切片をヘマトキシリンで対比染色した。

Normal Brain



AD Brain



HRP anti-Clusterin antibody (clone A15113A)を用いた FFPE正常（左パネル）およびFFPEヒトアルツハイマー病脳組織切片（右パネル）におけるIHC染色。切片をヘマトキシリンおよび青色染色液で対比染色した。

組換えタンパク質およびペプチド

BioLegendでは、高品質で純度の高い組換えタンパク質とペプチドを提供しています。これらの試薬は、WBや抗原検出イムノアッセイにおけるコントロールタンパク質マーカーとしての使用に適しています。

Recombinant Proteins & Peptides

Human	
Description	Application
sAPPbeta (APP751 isoform)	WB, ELISA
APP751	WB, ELISA
APP770	WB, ELISA
β-Amyloid Peptide (1-40)	Direct ELISA
β-Amyloid Peptide (1-42)	Direct ELISA
BACE1	Bioassay
DJ-1	WB, ELISA
ON3R Tau-352	WB, ELISA
ON4R Tau-383	WB, ELISA
1N3R Tau-381	WB, ELISA
1N4R Tau-412	WB, ELISA
2N3R Tau-410	WB, ELISA
2N4R Tau-441	WB, ELISA
Tau-352 (ON3R)	WB, ELISA
Tau-381 (1N3R)	WB, ELISA
Tau-383 (ON4R)	WB, ELISA
Tau-410 (2N3R)	WB, ELISA
Tau-412 (1N4R)	WB, ELISA
Tau-441 (2N4R)	WB, ELISA
Mouse	
Description	Application
BACE1	Bioassay

ELISAキット

BioLegendのLEGEND MAX™ ELISAキットは、α-シヌクレインの化学発光検出、またはアミロイドβ(1-40)またはアミロイドβ(1-42)ペプチドの比色検出に適しています。BioLegendのELISAキットは、研究ニーズに合致した超高感度で再現性の高い結果を得ることが出来ます。LEGEND MAX™ Human α-Synuclein ELISA Kit は、β-もしくはγ-シヌクレインとの交差反応性を示しません。LEGEND MAX™ x-40 Kit は、ヒトおよびげっ歯類の両方のアミロイドβ(x-40)に特異的であり、アミロイドβ(x-42)との交差反応性はごくわずかです。同様に、LEGEND MAX™ x-42 Kiは、アミロイドβのヒトおよびげっ歯類のアミロイドβ(x-42)に特異的であり、アミロイドβ(x-40)のとの交差反応性はごくわずかです。これらのELISAキットは、生体由来サンプルおよび組織ライセートでの使用に適しています。

Description
LEGEND MAX™ β-Amyloid x-40 ELISA Kit with Pre-coated Plate
LEGEND MAX™ β-Amyloid x-42 ELISA Kit with Pre-coated Plate
LEGEND MAX™ Human α-Synuclein ELISA Kit with Pre-coated Plate

抗体サンプラーキット

BioLegend社のantibody sampler kitsは、神経変性における主な脳細胞とターゲットタンパク質の検出に適応しています。Tauおよびα-Synucleinの sampler kitsは、これらのネイティブフォームおよび翻訳後修飾形態の視覚化に適しており、全長、切断もしくはリン酸化されたTauおよびα-Synucleinを特異的に検出します。β/γ Secretase Antibody Sampler Kitは、アミロイド前駆体タンパク質のプロセッシングおよびアミロイドβペプチドの生成における必須成分に対する抗体が含まれています。また、Glial Marker Antibody Sampler Kitには、ミクログリア、星状細胞およびオリゴデンドロサイトの同定に使用される細胞マーカー抗体が含まれており、これらの細胞はCNS障害の病理に関与します。これらのサンプラーキットは、IHCおよびWBアプリケーションに適した25μgサイズの抗体で提供しています。

Antibody Sampler Kits

Description	Specificity	Clones	Reactivity	Application
α-Synuclein Antibody Sampler Kit	Total α-Synuclein, α-Synuclein Phospho (Tyr39), α-Synuclein Phospho (Ser87), α-Synuclein Phospho (Ser129), α-Synuclein (C-Terminal Truncated x-122)	A15119B, A15115A, A15127A, P-syn/81A, A15126D	Hu	WB, IHC-P, ELISA
β/γ Secretase Antibody Sampler Kit	β- and γ-secretase proteases	AA10, 9C3, A17035K, PS2, NT1	Hu, Ms, Rat	WB, IHC-P
Glial Cell Marker Antibody Sampler Kit	P2RY12, CX3CR1, GFAP, Myelin CNPase, Myelin Basic Protein	S16007D, 8E10. D9, SMI 24, SMI 91, P82H9	Hu, Ms, Rat	WB, IHC-P
Tau Antibody Sampler Kit	Total Tau, Tau Phospho (Ser262), Tau Phospho (Thr181)	A15091A, M7004D06, A16103A, A16097F	Hu	WB, IHC-P, ELISA

Contact BioLegend

Customer Service:

US & Canada Toll-Free: 1.877.246.5343 (877-BIOLEGEND)

International: 1.858.768.5800

Fax: 1.877.455.9587

email: cs@biolegend.com

Technical Service:

US & Canada Toll-Free: 1.877.273.3103

International: 1.858.768.5801

email: tech@biolegend.com

Headquarters:

BioLegend

9727 Pacific Heights Blvd.

San Diego, CA 92121

USA

International Offices

Europe:

BioLegend

4B Highgate Business Centre

33 Greenwood Place

London NW5 1LB

United Kingdom

Tel: +44 (0) 20 3475 3880

Fax: +44 (0) 20 3318 3271

email Inquiries: infoeurope@biolegend.com

email Technical Support: techeurope@biolegend.com

Japan:

BioLegend

8F, SB bldg., 1-4-6, Nezu, Bunkyo-ku, Tokyo

113-0031, Japan

Tel: +81-3-3823-9071

Fax: +81-3-3823-9072

email: supportjp@biolegend.com

biolegend.com/jp

For complete worldwide ordering details, visit: biolegend.com



輸入/販売元

トミーデジタルバイオロジー株式会社

〒112-0002 東京都文京区小石川1-1-17 日本生命春日駅前ビル3階
TEL 03-6240-0843

E-mail info_ap@digital-biology.co.jp
URL <http://www.digital-biology.co.jp>